



Cisco Meeting Server Web アプリケーション

重要事項

バージョン 3.3.3

2022 年 8 月 4 日

目次

| | |
|---|----|
| 変更履歴 | 3 |
| 1 はじめに | 1 |
| 1.1 Expressway ユーザに関する重要事項 | 1 |
| 2 Cisco Meeting Server Web アプリケーションの新機能 | 2 |
| 2.1 手を挙げる | 2 |
| 2.2 ビデオ ペインのサイズ変更 | 3 |
| 2.3 Web アプリのログイン ページのカスタマイズ可能なハイパーリンク | 3 |
| 2.4 ミーティング中に参加者の役割を変更 | 4 |
| 2.5 Web アプリと SIP エンドポイントのレイアウトとペインの配置を調整する | 6 |
| 2.6 コンテンツのズームをリセット | 7 |
| 2.7 アクティブ スピーカー ラベル (ベータ版のサポート) | 7 |
| 2.8 Web アプリでミーティングをスケジュールする (ベータ サポート) | 7 |
| 3 アプリの使用 | 10 |
| 4 テスト済のブラウザバージョン | 11 |
| iOS 13 以降および macOS 10.15 以降を使用しているユーザに関する重要事項 | 11 |
| MacOS 10.15 以降の Chrome 上での画面共有に関する重要事項 | 12 |
| Safari ブラウザのアクセシビリティ設定に関する重要事項 | 12 |
| 5 バグ検索ツール | 13 |
| 5.1 未解決の問題 | 13 |
| 5.2 既知の制限事項 | 13 |
| 6 製品に関する資料 | 14 |
| 付録 A : アプリケーションの機能の比較 | 15 |
| アクセシビリティ通知 | 19 |
| Cisco の法的情報 | 20 |
| Cisco の商標または登録商標 | 23 |

変更履歴

以下はドキュメントに加えられた最近の変更です。

表 1：変更の概要

| 改訂日 | 変更 |
|------------------|------------------|
| 2022 年 8 月 4 日 | メンテナンスリリース 3.3.3 |
| 2022 年 3 月 14 日 | メンテナンスリリース 3.3.2 |
| 2021 年 12 月 22 日 | メンテナンスリリース 3.3.1 |
| 2021 年 8 月 24 日 | 3.3 の最初のリリース |

1 はじめに

Cisco Meeting Server Web アプリ (Web アプリ) は、ユーザが会議 (音声とビデオ) に参加し、画面の表示情報を共有できる、Cisco Meeting Server 用のブラウザベースのクライアントです。

WebRTC 用 Cisco ミーティング アプリケーションは、Cisco Meeting Server バージョン 3.0 以降で削除されます。WebRTC 用 Cisco ミーティング アプリケーションの代わりに、Cisco Meeting Server Web アプリケーションを使用する必要があります。詳細については、Cisco Meeting Server のリリース ノート [を参照してください](#)。

注：デスクトップ版、iOS 版、WebRTC 版の Cisco Meeting App は Cisco Meeting Server バージョン 3.0 以降サポートされなくなりました。

このマニュアルでは、Cisco Meeting Server Web アプリのこのリリースで、新機能、変更、解決済みの問題、およびオープンな問題について説明します。Cisco Meeting Server に関する詳細については、[『Cisco Meeting Server リリース ノート』](#) [を参照してください](#)。

1.1 Expressway ユーザに関する重要事項

Cisco Meeting Server Web アプリケーション バージョン 3.0 以降は、Expressway バージョン X12.6 との併用がサポートされています。それ以前のバージョンの Expressway はサポートされていません。

注：コールキャパシティの詳細については、『Cisco Meeting Server のリリースノート』 [を参照してください](#)。

2 Cisco Meeting Server Web アプリケーションの新機能

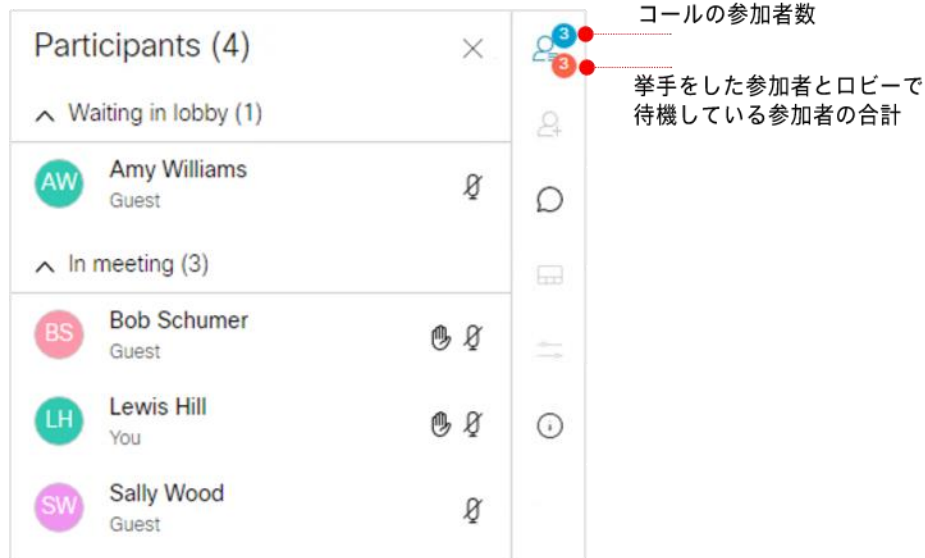
このバージョンの Web アプリケーションでは、次の機能を提供しています。

- ・ 手を挙げる
- ・ ビデオ ペインのサイズ変更
- ・ Web アプリのログイン ページのカスタマイズ可能なハイパーリンク
- ・ ミーティング中に参加者の役割を変更
- ・ Web アプリと SIP エンドポイントのレイアウトの調整
- ・ コンテンツのズームをリセット
- ・ アクティブ スピーカー ラベル (ベータサポート)
- ・ Web アプリでミーティングをスケジュールする (ベータサポート)

2.1 手を挙げる

バージョン 3.3 以降、Web アプリでは、参加者が手を挙げて、ミーティングを中断することなく、質問したりコメントしたりすることができるようになりました。これは、ミーティング制御で使用できる新しい挙手アイコンで有効になります。👏 参加者が手を上げると、参加者リストの名前の横に手のアイコンが表示され、もう一度クリックして手を下げるまで上げられたままになります。👏

挙手した参加者のリストは、挙手した順に参加者リストの上部に表示されます。参加者バッジには、手を挙げた参加者とロビーで待機している参加者の合計も表示されるようになりました。



参加者は `RaiseHandEnabled` API が Cisco Meeting Server で `true` に設定されている場合にのみ挙手できます。

2.2 ビデオ ペインのサイズ変更

バージョン 3.3 以降、プレゼンテーションおよびビデオ モードでは、プレゼンテーションとビデオを区切る水平バーが画面に表示されます。コンテンツが共有されている場合、参加者は水平バーをドラッグしてコンテンツとビデオのサイズを変更できます。上にドラッグすると、コンテンツが縮小され、ビデオのサイズが大きくなります。必要に応じて、プレゼンテーションでズーム オプションを使用して、読みやすくすることができます。

ビデオとコンテンツのサイズはデスクトップでのみ変更できます。

2.3 Web アプリのログイン ページのカスタマイズ可能なハイパーリンク

バージョン 3.3 から、Web アプリではサインイン ページにハイパーリンクを追加する機能が導入されます。この機能は、サインイン ページの右下隅と左下隅に配置された 2 つのハイパーリンクを使用して有効になります。Web アプリ管理者は、ユーザがサインインする前に知っておく必要のある法的情報を提供できます。これらのリンクをクリックすると、ブラウザの新しいタブで関連する Web ページにユーザが移動します。

この機能はオプションです。必要に応じて、一方または両方のハイパーリンクを構成できます。ハイパーリンクが構成されていない場合、サインイン ページに表示されません。

両方のリンクの文字数制限は、英語で 70 文字、その他の言語で 50 文字です。この文字制限により、署名ページの他の要素が整列したままになります。

カスタマイズ可能なハイパーリンクを追加するには、`text_strings.json` ファイルの下の `branding_configuration.json` に新しいパラメーターを追加します。ローカライズが必要な場合、Web アプリ管理者は、これらのパラメーターを使用して、言語ごとに `text_strings_xx_XX.json` ファイルを作成する必要があります。次の新しいパラメータが追加されました。

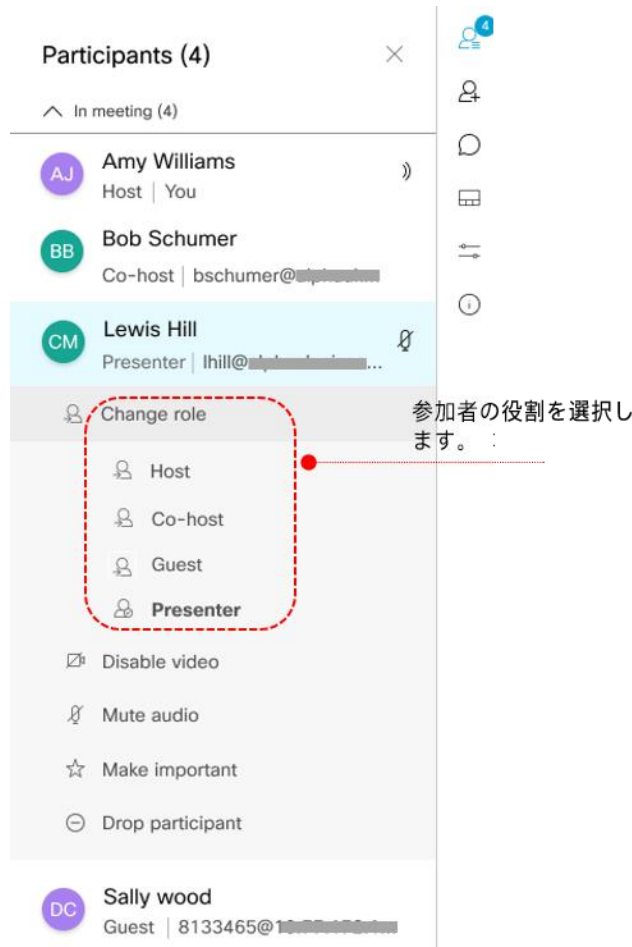
- `brand_legal_left_label` : 左側のラベル名
- `brand_legal_left_link` : 左側のラベルのハイパーリンク
- `brand_legal_right_label` : 右側のラベル名
- `brand_legal_right_link` : 右側のラベルのハイパーリンク

サインイン ページをカスタマイズする方法の詳細については、『Cisco Meeting Server カスタマイズ ガイドライン』の「Cisco Meeting Server Web アプリのカスタマイズ」の章を参照してください。

2.4 ミーティング中に参加者の役割を変更

バージョン 3.3 では、Web アプリを使用して、ミーティング中に参加者の役割を変更できます。適切なアクセス許可を持つ Web アプリ ユーザは、通話中に他の Web アプリおよび SIP エンドポイントの参加者の役割を変更できます。

参加者の役割は参加者リストの名前の下に表示され、選択した役割名は **[役割の変更]** ドロップダウンで強調表示されます。会議中に参加者の役割を変更するには、参加者の名前をクリックし、「**役割の変更**」を選択してから役割を選択します。参加者の役割が変更されると、ポップアップメッセージで参加者に通知されます。



- ・ 非メンバーが参加リンクを使用してミーティングに参加した場合、参加者の役割として参加リンクのアクセス方法名が表示されます。
- ・ メンバーの場合、スペースで自分に割り当てられた役割が ミーティングでの役割として表示されます。
- ・ ミーティングが Meeting Management 管理者によって（「[管理者用の Meeting Management ユーザー ガイド](#)」に記載されている手順を使用して）プロビジョニングされている場合、すべてのユーザーまたはアクセス方法に名前付きロールが割り当てられます。スペースが古い方法を使用して作成された場合、ロールが **スペースのデフォルト**として表示される可能性があります。
- ・ スペース メンバーのインコール ロールがロール 1 またはスペースのデフォルトとして設定されている場合、参加者のロールはスペースのデフォルトとして表示されます。ロール 1 は、URI とコール ID が Meeting Server のスペース レベルで設定されたときに作成される仮想アクセス方法です。
- ・ callLegProfile がスペース メンバーに設定され、スペース内の他のすべての アクセス方法と異なる場合、ロールは Web アプリで**カスタム**として表示され、参加者のロールはミーティングで変更できません。

詳細については、[Cisco Meeting Server 3.3 のリリース ノート](#)を参照してください。

2.5 Web アプリと SIP エンドポイントのレイアウトとペインの配置を調整する

Web アプリは、会議の参加人数および Web アプリのウィンドウのサイズや縦横比に基づいて変化する適応型レイアウトをサポートしています。たとえば、4 人の参加者が表示されている場合、ウィンドウのサイズや縦横比に合わせて 1 行に 4 人、2 行に 2 人ずつ、または 1 列に 4 人の配置で表示されます。ほとんどの会議では、これにより、エンド ユーザーは何を見たいかを定めることができ、最高のエンド ユーザー体験になります。ただし、より固定的なエクスペリエンスが必須のシナリオの場合、バージョン 3.3 から管理者は Web アプリを SIP エンドポイントと同じ固定の 16:9 アスペクト比のレイアウトにすることができるようになります。たとえば、ペインの配置を使用して全員が同じ参加者を 3x3 の Equal レイアウトで見えるようにする場合、Web アプリからの参加者で実現できるようになります。以前のバージョンでは、SIP エンドポイントでのみサポートされていました。

レイアウトは、会議の開始時から影響を受ける場合もあれば、会議中に Meeting Server API を使用するか、Meeting Management から更新することもできます。Web アプリと SIP エンドポイントユーザーは、割り当てられたアクセス許可に基づいてレイアウトを変更できます (`changeLayoutAllowed` API パラメーターを使用)。アクセス許可が制限されている場合、使用できるアイコンは、音声のみと Meeting Server の構成済みレイアウト アイコンの 2 つだけです。他のすべてのレイアウト アイコンは、レイアウト パネルでグレー表示されます。

Meeting Server でレイアウトが構成されている場合、Web アプリ ユーザーがミーティングにサインインすると、構成されたレイアウトが表示されます。関連するレイアウト ボタンがレイアウト パネルで強調表示されます。🖥️。各 Web アプリのレイアウトは、Meeting Server によってサポートされる関連するレイアウト ファミリーにマップされます。レイアウト マッピングの詳細については、『[Cisco Meeting Server 3.3 リリース ノート](#)』を参照してください。

既存のレイアウトの他に、Meeting Server 管理者はミーティングにカスタマイズされたレイアウトを使用することもできます。🎛️ これは、レイアウト パネルで新しいカスタム レイアウト アイコンが強調表示されることによって示されます。レイアウトのカスタマイズには、ビデオ ペインの数とサイズの構成、参加者への固定ペインと重要度の割り当てが含まれます。レイアウトのカスタマイズまたは参加者への重要度の割り当ての詳細については、『[Cisco Meeting Server Administrator's Quick Reference Guide for Screen Layouts, Pane Placement, and Customizable Layouts](#)』を参照してください。

Meeting Server によって割り当てられたレイアウト (カスタム レイアウトを除く) では、ユーザーが別のレイアウトに切り替えてから割り当てられたレイアウトに戻ると、レイアウトは Web アプリの適応型レイアウトに変わります。たとえば、allEqualNinths が Meeting Server で割り当てられている場合、Web アプリは最初に 9 つのペインで All Equal を表示します。ユーザーがレイアウトを別のレイアウトに変更してから All Equal に戻った場合、レイアウトは静的な allEqualNinths ではなく、Web アプリ独自の All Equal 動的レイアウトになります。

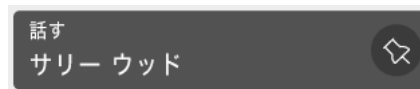
2.6 コンテンツのズームをリセット

バージョン 3.3 では、拡大されたコンテンツを 1 回のクリックで元の表示に戻すための新しいリセット ズーム アイコンが追加されました。[🔄] ズームインおよびズームアウトのオプションとともに、コンテンツの共有中にズームのリセットアイコンを使用できます。ユーザが部分的または完全にズームインしている場合、ズームのリセット アイコンを使用すると、ユーザは完全にズームアウトしてコンテンツ全体を表示できます。画面が完全にズームアウトされている場合、アイコンはグレー表示され、部分的または完全にズームインされている場合に使用できます。

2.7 アクティブ スピーカー ラベル (ベータ版のサポート)

Web アプリ ミーティングでは、参加者が音声のみのモードになっている場合、スピーカーを識別するのは非常に困難です。バージョン 3.3 から、アクティブなスピーカー ラベルにスピーカーの名前が表示されます。セルフビュー ペインの上に配置され、セルフ ビューとともにブラウザの隅を移動できます。アクティブなスピーカー ラベルを個別にピン留めして、常に表示するか、非アクティブになった後に非表示にするかを選択できます。

参加者が誰も発言していない場合、アクティブなスピーカーのラベルは「Nobody」と表示されます。参加者自身が話している場合、アクティブなスピーカー ラベルのセルフ ビューはあなたです。



注：シスコは、ベータ版（またはプレビュー）機能が将来完全にサポートされる機能になると保証していません。ベータ機能はフィードバックに基づいて変更される可能性があり、機能は将来変更または削除される可能性があります。

2.8 Web アプリ会議をスケジュールする (ベータ サポート)

バージョン 3.3 から、Web アプリには、既存のスペースで会議をスケジュールする機能、または会議用のスペースを作成する機能が導入されています。会議は、1 回だけの個別の会議にすることも、定期的な会議にすることもできます。これは、ホームページまたはいずれかのスペースにある [会議のスケジュール (Schedule meeting)] ボタンによって有効になります。

注：Web アプリで会議のスケジュールを有効にするには、Meeting Server にスケジューラコンポーネントを展開する必要があります。詳細については、[Cisco Meeting Server 3.3 のリリース ノート](#)を参照してください。

注：シスコは、ベータ版（またはプレビュー）機能が将来完全にサポートされる機能になると保証していません。ベータ機能はフィードバックに基づいて変更される可能性があり、機能は将来変更または削除される可能性があります。

ホームページと自分のスペースで、Web アプリを使用してスケジュールされた会議のリストを表示できます。ホームページでは、自分の会議（招待されたものを含む）を表示でき、スペースでは、そのスペースでスケジュールされたすべての会議（スペースの他のメンバーによってスケジュールされた会議を含む）を表示できます。リストは、今日または選択した週にスケジュールされた会議を表示するようにカスタマイズできます。関連付けられた [参加] ボタンを使用して、これらの会議に参加できます。

The screenshot shows the user interface for 'Sally Wood's Home'. On the left is a sidebar with a list of spaces, each with a colored circle and a letter: Annual All Hands Meeting (A), Annual General Meeting (A), Automation tests (A), thill Space (L), Planning meeting (P), Release project manage... (R), sword Space (S), sword's room (S), UX testing and review (U), and Weekly team meeting (W). The main content area is titled 'Sally Wood's Home' and shows the user's last login as '2021-06-17 at 02:51'. Below this are two buttons: 'Join a meeting' (green) and 'Schedule meeting' (grey). A red dashed box highlights the 'Schedule meeting' button and the 'My scheduled meetings' section. The 'My scheduled meetings' section lists three meetings:

| Date | Time | Meeting Name | Space | Organized by | Action |
|-------------------------|---------------------|------------------------|------------------------|-------------------|--------|
| Monday, Jun 21, 2021 | 10:00 AM - 11:00 AM | Annual General Meeting | Annual General Meeting | Organized by: You | Join |
| Tuesday, Jun 22, 2021 | 10:00 AM - 10:30 AM | Weekly meeting | Weekly team meeting | Organized by: You | Join |
| Wednesday, Jun 23, 2021 | 3:00 PM - 4:00 PM | UX testing and review | UX testing and review | Organized by: You | Join |

Annotations in the image include: a red dashed box around the 'Schedule meeting' button and the meeting list; a red dot pointing to the 'Schedule meeting' button with the text '[会議をスケジュールする]をクリック'; and another red dot pointing to the meeting list with the text 'スケジュールした、または招待された会議のリスト'.

会議をスケジュールするには、次の情報が必要です。

- ・ スペース：既存のスペースを選択するか、会議用に新しいスペースを作成できます。スペースを作成するときは、ユーザーロールを定義するテンプレートを選択します。
- ・ 日時：会議の日時を指定し、1つのインスタンスにスケジュールするか、毎日、毎週、毎月、または毎年繰り返すようにスケジュールできます。
- ・ 参加者の追加：選択したスペースのすべてのメンバーを追加するか、選択した参加者を追加して、会議の役割を構成できます。

会議がスケジュールまたはキャンセルされるか、参加者のリストが変更されると、対応する会議の招待状またはキャンセルが電子メールで参加者に送信されます。参加者のリストが変更された場合、電子メールの生成は次のようになります。

- ・ 追加された参加者に電子メール招待状が送信されます
- ・ 削除された参加者にキャンセル メールが送信されます
- ・ 追加または削除されなかった参加者には通知が送信されません

3 アプリの使用

Web アプリケーションでは、スペースで音声とビデオを使用して会議に参加することができます。会議で画面またはプレゼンテーションを共有することもできます。

スペースに対するメンバーの追加または削除を実行できます。また、組織内外のユーザを会議に招待することもできます。

注：スペースとは、ユーザのグループが会議のためにいつでも使用できる永続的な仮想会議室です。詳細については、Web アプリケーションのオンラインヘルプまたはユーザガイドを参照してください。

デスクトップ、モバイル デバイス、またはタブレットで、サポートされている任意のブラウザから Web アプリケーションを使用できます。詳細については、「[ブラウザの一覧](#)」をご確認ください。

Web アプリケーションを使用する詳細な手順については、Cisco Meeting Server Web アプリケーションのオンライン ヘルプまたはユーザ ガイドを参照してください。

必要に応じて、次のいずれかのオプションを選択できます。

- Web アプリケーションにサインイン：Web アプリケーションにサインインして、会議への参加、メンバーになっているすべてのスペースのリストの表示、参加方法の表示を行えるほか、招待の詳細情報をコピーして会議に招待することができます。適切なアクセス権限を持っている場合は、事前設定済みのテンプレートを使用してスペースを作成し、スペースを編集または削除することができます。
- 会議に参加：会議に招待された場合は、このオプションを使用します。招待には、ミーティング ID、パスコード（任意）またはビデオ アドレス（URI）などの詳細情報を含める必要があります。
- 会議をスケジュールする - 会議をスケジュールするには、ホームページで [会議をスケジュール (Schedule meeting)] をクリックします。名前を入力し、会議に使用するスペースを選択します。会議は、1つのインスタンスでスケジュールすることも、毎日、毎週、または毎月繰り返すようにスケジュールすることもできます。選択したスペースのすべてのメンバーを追加するか、選択した参加者を追加して、会議の役割を構成できます。

4 テスト済みのブラウザバージョン

表 1 に、特定のバージョンの Web アプリケーションのリリース時に Web アプリケーションについてテストされたブラウザの一覧を示します。

ブラウザの最新バージョンを使用することを常に推奨します。

注：Google Chrome や Mozilla Firefox などの特定のブラウザは、最新バージョンに自動的に更新されることに注意してください。次の表は、Cisco Meeting Server のバージョンの正式リリース時にテストされたバージョンのブラウザを示しています。これは、以前のバージョンのブラウザでこの特定のリリースをテストしていないことを意味します。

弊社では、すべてのブラウザの最新の公開バージョンに対して、Cisco Meeting Server の各メジャー リリースの最新メンテナンス リリースをテストして、すべてのリリースを互換性のある状態に保ち、問題を検出した場合にはできるだけ早期に修正するように努力しております。

表 2：ブラウザとバージョンについてテスト済みの Cisco Meeting Server Web アプリケーション

| ブラウザ | バージョン |
|---|---------------|
| Google Chrome (Windows、macOS、および Android) | 100.0.4896.88 |
| MozillaFirefox (Windows) | 99.0.1 |
| Chromium ベースの Microsoft Edge (Windows) | 101.0.1210.14 |
| MacOS 用 Apple Safari | 15.4 |
| iOS 用の Safari の Apple | 15.4 |
| Yandex (Windows) | 22.3.2.628 |

注：Web アプリケーションは、レガシーの Microsoft Edge ではサポートされていません。

注：これらのサポートされているブラウザを実行している仮想マシン (VM) では、Web アプリはサポートされていません。

iOS 13 以降および macOS 10.15 以降を使用しているユーザに関する重要事項

iOS 13 および macOS 10.15 上の Safari でユーザが Web アプリケーションを使用できるようにするためには、次の場所に記載されている要件を遵守するように webbridge3 を適切に設定する必要があります。 <https://support.apple.com/ja-jp/HT210176>

これらの要件が満たされていない場合、ユーザは Safari でアプリケーションを開くことができません。

MacOS 10.15 以降の Chrome 上での画面共有に関する重要事項

MacOS バージョン 10.15 (Catalina) 以降では、Chrome 上で実行されているアプリケーションから画面またはアプリケーションを共有するには、アクセス許可を有効にする必要があります。手順は以下のとおりです。

1. Apple メニューから [システム環境設定 (System Preferences)] を選択します。
2. [セキュリティ & プライバシー (Security & Privacy)] をクリックします。
3. 上部にある [プライバシー (Privacy)] タブをクリックします。
4. 左側のカラムで下方向にスクロールし、[録画 (Screen Recording)] をクリックします。
5. Chrome が選択されていることを確認します。Chrome を再起動します。

Safari ブラウザのアクセシビリティ設定に関する重要事項

デフォルトでは、Safari ブラウザで Tab キーを使用して UI 要素を移動することができませんが、代わりに Option + Tab キーを使用できます。これは、Safari の環境設定で次のように設定できます。

Safari ブラウザのメニューから [Safari] > [環境設定 (Preferences)] > [詳細 (Advanced)] > [アクセシビリティ (Accessibility)] > [Tab キーを押したときに Web ページ上の各項目を強調表示 (Press Tab to highlight each item on a web page)] に移動して、環境設定を変更します。

5 バグ検索ツール

シスコのバグ検索ツールを使用して、問題と利用可能な回避策の説明など、Cisco Meeting Server に関する解決済みの問題および未解決の問題に関する情報を探すことができます。これらのリリース ノートに示されている ID によって、それぞれの問題の説明に直接移動できます。

1. Web ブラウザを使用して、[バグ検索ツール](#)に移動します。
2. cisco.com の登録ユーザ名とパスワードでログインします。

このマニュアルに記載された問題に関する情報を検索するには、次の手順を実行します。

1. [検索 (Search)] フィールドにバグ ID を入力し、[検索 (Search)] をクリックします。

5.1 未解決の問題

次の表に、このリリースの Web アプリケーションにおける既知の問題を示します。

表 3 : 未解決の問題のリスト

| Cisco 識別子 | 要約 |
|----------------------------|--|
| CSCvz01888 | 会議前にスペースでメンバーの役割が変更された場合、メンバーが会議に参加すると、役割変更通知が表示されます。 |
| CSCvx88487 | ズームアイコン「+」と「-」のツールチップテキストはインターチェンジされます。ただし、「+」アイコンがズームインされ、「-」アイコンがズームアウトされた場合は、期待通り機能します。 |
| CSCvu98805 | Firefox ブラウザで Web アプリケーションからミーティングに参加しているときに、2 番目のウィンドウで受信したプレゼンテーションを開いている場合、プレゼンターが共有を停止して再開するか、ミーティングの他の参加者が同時にコンテンツの共有を開始すると、コンテンツが応答しなくなることがあります。これは Firefox ブラウザに関する問題です。詳細については、 https://bugzilla.mozilla.org/show_bug.cgi?id=1652042 を参照してください。 回避策 : 2 番目のウィンドウを最大化するか、プレゼンテーション ウィンドウを閉じてからもう一度開きます。 |
| CSCvt71069 | ビデオ レイアウト [スピーカー大 (speaker large)] が選択された場合、ウィンドウのサイズが正常に設定されません。 |

5.2 既知の制限事項

表 4 : 既知の制限事項のリスト

| Cisco 識別子 | 要約 |
|----------------------------|---------------------------------|
| CSCvz15644 | Web アプリでは、会議の予定の削除はサポートされていません。 |

6 製品に関する資料

Web アプリケーションのユーザガイドなどのエンドユーザ ガイドや、ビジュアルなハウツーガイドは、次の場所で入手できます。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/conferencing/cisco-meeting-app/products-user-guide-list.html>

付録 A : アプリケーションの機能の比較

Cisco Meeting Server Web アプリケーション と WebRTC 用 Cisco ミーティング アプリケーションの機能比較です。

表 5 : Cisco Meeting Server Web アプリケーション と WebRTC 用 Cisco ミーティング アプリケーションの機能比較

| 機能 | ウェブアプリ 3.5 | ウェブアプリ 3.3 | Web アプリケーション 3.2 | Web アプリケーション 3.1 | Web アプリケーション 3.0 |
|------------------------------|------------|------------|------------------|------------------|------------------|
| 全般 | | | | | |
| Cisco Meeting Server のバージョン | 3.5 | 3.3 | 3.2 | 3.1 | 3.0 |
| メンバーのアクセスの管理 | はい | はい | はい | いいえ | いいえ |
| 通話の着信 | いいえ | いいえ | いいえ | いいえ | いいえ |
| ユーザレベルのアクセス許可 (例: スペースを作成可能) | はい | はい | はい | はい | はい |
| ローカリゼーションのサポート | はい | はい | はい | はい | いいえ |
| ブランディング | はい | はい | はい | はい | はい |
| オンライン ヘルプ | はい | はい | はい | はい | はい |
| 暗号化 | はい | はい | はい | はい | はい |
| シングルサインオン | はい | はい | はい | はい | いいえ |
| ビデオ アドレス (URI) を使用した参加 | はい | はい | はい | はい | はい |
| 会議のスケジュール設定 | | | | | |
| スケジュールされた会議一覧の表示 | はい | はい | いいえ | いいえ | いいえ |
| 会議のスケジュール設定 | はい | はい | いいえ | いいえ | いいえ |
| スケジュールされた会議を変更する | はい | はい | いいえ | いいえ | いいえ |
| スケジュールされた会議の削除 | はい | はい | いいえ | いいえ | いいえ |
| スペースの管理 | | | | | |
| スペースメンバーの役割 | はい | はい | はい | いいえ | いいえ |
| スペースの検索 | いいえ | いいえ | いいえ | いいえ | いいえ |

| 機能 | ウェブアプリ 3.5 | ウェブアプリ 3.3 | Web アプリ ケーション 3.2 | Web アプリ ケーション 3.1 | Web アプリケ ーション 3.0 |
|-------------------------------------|----------------|------------|-------------------------|-------------------------|----------------------|
| スペースの作成/編集 | はい | はい | はい | はい | はい |
| 新しくプロビジョニ ングされたスペース をアクティブ化する | はい | はい | はい | はい | いいえ |
| スペース メンバーの追加 /編集/削除 | はい | はい | はい | はい | はい |
| メンバー追加機能のディ レクトリ検索 | はい | はい | はい | はい | はい |
| スペースの情報の表示 | はい | はい | はい | はい | はい |
| 招待状を送信 | はい | はい | はい | はい | はい |
| 音声とビデオ | | | | | |
| 音声 | OPUS | OPUS | OPUS | OPUS | OPUS |
| ビデオ | H.264、VP8 | H.264、VP8 | H.264、VP8 | H.264、VP8 | H.264、VP8 |
| マイク/カメラ設定の 制御 | はい | はい | はい | はい | はい |
| 背景をぼかす（ベータ サポート） | はい | いいえ | いいえ | いいえ | いいえ |
| 遠端カメラ制御 | はい | いいえ | いいえ | いいえ | いいえ |
| 画面共有 | | | | | |
| コンテンツの拡大 | はい | はい | はい | いいえ | いいえ |
| コンテンツのズームを リセット | はい | はい | いいえ | いいえ | いいえ |
| 画面共有の表示 | はい | はい | はい | はい | はい |
| デスクトップ共有 | はい | はい | はい | はい | はい |
| アプリケーション共有 | はい | はい | はい | はい | はい |
| 新しいウィンドウでの 画面共有の表示 | はい | はい | はい | はい | はい |
| ビデオ ペインのサイズ 変更 | はい | はい | いいえ | いいえ | いいえ |
| コンテンツのオーディ オの共有 | はい | いいえ | いいえ | いいえ | いいえ |
| チャット | | | | | |
| チャット | はい（コール 中のみ） | はい（コール中のみ） | はい（コール 中のみ） | いいえ | いいえ |

| 機能 | ウェブアプリ 3.5 | ウェブアプリ 3.3 | Web アプリ ケーション 3.2 | Web アプリ ケーション 3.1 | Web アプリケ ーション 3.0 |
|-----------------------------|-----------------|-------------|-------------------------|-------------------------|----------------------|
| コール中 | | | | | |
| オンスクリーンメッセージ | はい | はい | はい | いいえ | いいえ |
| DTMF | いいえ | いいえ | いいえ | いいえ | いいえ |
| 全画面表示 | はい | はい | はい | はい | はい |
| レイアウト制御 | はい | はい | はい | はい | はい |
| 名前ラベル | はい | はい | はい | はい | はい |
| 録音 (Recording) | はい | はい | はい | はい | はい |
| ストリーミング | はい | はい | はい | はい | はい |
| アクティブスピーカーラ ベル (ベータサポート) | はい | はい | いいえ | いいえ | いいえ |
| セルフビュー | はい | はい | はい | はい | はい |
| セルフビューの固定 | はい | はい | はい | はい | はい |
| セルフビューのミラー表示 | はい | はい | はい | はい | はい |
| セルフビューの移動 | はい | はい | はい | はい | はい |
| HD/SD の選択 | はい | はい | はい | はい | はい |
| プレゼンテーションのプレ ビューの固定 | はい | はい | はい | はい | はい |
| プレゼンテーション プ レビューの移動 | はい | はい | はい | はい | はい |
| 議事録 | はい | いいえ | いいえ | いいえ | いいえ |
| クローズド キャプション | はい | いいえ | いいえ | いいえ | いいえ |
| ファイルの共有 | はい | いいえ | いいえ | いいえ | いいえ |
| 参加者 | | | | | |
| 参加者の移動 | はい | はい | はい | いいえ | いいえ |
| 参加者を追加 | はい (SIP の み) | はい (SIP のみ) | はい (SIP だけ) | はい (SIP だけ) | はい (SIP だけ) |
| 参加者の削除 | はい | はい | はい | はい | はい |
| ロックされたミーティ ングへの参加者の許可 | はい | はい | はい | はい | いいえ |
| 参加者の役割の変更 | はい | はい | いいえ | いいえ | いいえ |

| 機能 | ウェブアプリ 3.5 | ウェブアプリ 3.3 | Web アプリ ケーション 3.2 | Web アプリ ケーション 3.1 | Web アプリケ ーション 3.0 |
|---|---------------|------------|-------------------------|-------------------------|----------------------|
| 参加者を重要にする | はい | はい | はい | はい | はい |
| 他の参加者の音声とビデオを個別にミュート/ミュート解除 | はい | はい | はい | はい | はい |
| すべての参加者の音声とビデオをミュート/ミュート解除 | はい | はい | はい | はい | はい |
| コール中の診断を送信 | はい | はい | はい | はい | はい |
| ポイントツーポイント コール | いいえ | いいえ | いいえ | いいえ | いいえ |
| 招待の送信 | はい | はい | はい | はい | いいえ |
| コール情報の表示 | はい | はい | はい | はい | いいえ |
| コール中のマイク/カメラの制御 | はい | はい | はい | はい | はい |
| 挙手機能 | はい | はい | いいえ | いいえ | いいえ |
| コールの移動 | | | | | |
| このデバイスへのコールの移動 | いいえ | いいえ | いいえ | いいえ | いいえ |
| このデバイスを画面共有とコール管理のみに使用 (別のデバイスが音声とビデオに使用されている場合) | はい | はい | はい | はい | はい |
| ミーティングでビデオシステムを使用 | | | | | |
| ビデオエンドポイントとのペアリング | いいえ | いいえ | いいえ | いいえ | いいえ |

注：コール中に外部エンドポイントにコールを移動したり、音声を通常の電話に移動したりすることはできません。

アクセシビリティ通知

シスコは、利用しやすい製品およびテクノロジーの設計および提供に取り組んでいます。

Cisco Meeting Server Web アプリケーションに関する Voluntary Product Accessibility Template (VPAT) は次の場所で入手できます。

http://www.cisco.com/web/about/responsibility/accessibility/legal_regulatory/vpats.html#telepresence

アクセシビリティの詳細については、以下を参照してください。

www.cisco.com/web/about/responsibility/accessibility/index.html

Cisco の法的情報

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスと限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

Cisco が採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティング システムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリック ドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性、特定目的適合、および非侵害の保証、もしくは取り引き、使用、または商慣行から発生する保証を含み、これらに限定することなく、明示または黙示のすべての保証を放棄します。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジー図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

この文書の印刷されたハード コピーおよび複製されたソフト コピーは、すべて管理対象外と見なされます。最新版については、現在のオンライン バージョンを参照してください。

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所と電話番号は、当社の Web サイト www.cisco.com/go/offices をご覧ください。

© 2022 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスと限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

FCC クラス A 準拠装置に関する記述：この装置はテスト済みであり、FCC ルール Part 15 に規定された仕様のクラス A デジタル装置の制限に準拠していることが確認済みです。これらの制限は、商業環境で装置を使用したときに、干渉を防止する適切な保護を規定しています。この装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、または放射する可能性があり、この装置のマニュアルに記載された指示に従って設置および使用しなかった場合、ラジオおよびテレビの受信障害が起こることがあります。住宅地でこの装置を使用すると、干渉を引き起こす可能性があります。その場合には、ユーザー側の負担で干渉防止措置を講じる必要があります。

FCC クラス B 準拠装置に関する記述：この装置はテスト済みであり、FCC ルール Part 15 に規定された仕様のクラス B デジタル装置の制限に準拠していることが確認済みです。これらの制限は、住宅地で使用したときに、干渉を防止する適切な保護を規定しています。本機器は、無線周波数エネルギーを生成、使用、または放射する可能性があり、指示に従って設置および使用しなかった場合、無線通信障害を引き起こす場合があります。ただし、特定の設置条件において干渉が起きないことを保証するものではありません。装置がラジオまたはテレビ受信に干渉する場合には、次の方法で干渉が起きないようにしてください。干渉しているかどうかは、装置の電源のオン/オフによって判断できます。

- ・ 受信アンテナの向きや設置場所を変えます。
- ・ 装置と受信機との距離を離します。
- ・ 受信機と別の回路にあるコンセントに機器を接続します。
- ・ 販売業者またはラジオやテレビの専門技術者に連絡します。

シスコでは、この製品の変更または改造を認めていません。変更または改造した場合には、FCC 認定が無効になり、さらに製品を操作する権限を失うことになります。

Cisco が採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティング システムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリック ドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。All rights reserved.

Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性、特定目的適合、および非侵害の保証、もしくは取り引き、使用、または商慣行から発生する保証を含み、これらに限定することなく、明示または暗黙のすべての保証を放棄します。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジー図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

この文書の印刷されたハード コピーおよび複製されたソフト コピーは、すべて管理対象外と見なされます。最新版については、現在のオンライン バージョンを参照してください。

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所と電話番号は、当社の Web サイト www.cisco.com/go/offices をご覧ください。

© 2022 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco の商標または登録商標

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。シスコの商標の一覧については、<https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/trademarks.html> をご覧ください。Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. 「パートナー」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。

(1721R)

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。
リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。
あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。